

# 生成 AI の活用に向けた情報提供依頼書（RFI）

神戸市企画調整局デジタル戦略部 ICT 総合戦略担当（ガバナンス）

## 1. 本情報提供依頼の目的

本市では、庁内業務の効率化や市民サービス向上のために、ChatGPT をはじめとする生成 AI の活用方法を検討していきたいと考えています。本情報提供依頼は、事業者が有する技術、ソリューションを活用した生成 AI サービスの情報・提案を広範囲に得ることを目的としています。提案内容については、来年度予算要求や試行実施等に向けた内部検討に活用させていただきます。

## 2. 情報提供要領

情報提供は以下の要領をお願いします。提案範囲の全てを網羅する必要はなく、一部のみの提案でも差し支えありません。一部に具体的な要件を記載していますが、現時点で厳密に要件を満たす必要はありません。

### (1) 様式

様式は自由とします。Word,Excel,Powerpoint,PDF 等データでご恵与ください。

### (2) 提出期限（募集期間）

令和 5 年 9 月 8 日（金）～ 令和 5 年 9 月 21 日（木）まで。

希望として期限を設けていますが、可能なものから段階的に提出いただいても差し支えありません。

### (3) 提出先

〒650-8570 神戸市中央区加納町 6-5-1 神戸市役所 1 号館 11 階

神戸市 企画調整局デジタル戦略部 ICT 総合戦略担当（三嶋、小阪）

TEL: 078-322-6891 FAX: 078-322-6199 E-mail: ict\_governance@office.city.kobe.lg.jp

### (4) 提出方法

提出方法は、メール、郵送、宅配、直接持参のいずれかをお願いします。

### (5) 質疑応答

提案に際して本市の現況等のヒアリングを希望される場合は可能な範囲で対応いたします。

### (6) その他

- 提出された資料は返却いたしません。情報提供に要した費用は貴社のご負担になります。
- 提出された資料は非公開とします。但し、本市が内部検討を進めるにあたり、守秘義務を課した民間のコンサルタント等に当該資料を貸与することがあります。
- 本 RFI の内容は検討中のものであり、将来的な実施を確約するものではありません。また、本 RFI により貴社に将来入札に応じる義務が生じたり、貴社に特別な地位を約束したりすることはありません。

### 3. 情報提供依頼の背景（現状の取り組み、課題）

本市では、ChatGPT 等の生成 AI による情報漏洩、市民の権利等の侵害が生じないように、令和 5 年 5 月に安全性の確認されていない AI チャットボットの利用を禁止する条例を制定しました。その後、情報セキュリティポリシーの改定や、生成 AI ガイドラインの策定など規程面での整備を行うとともに、セキュリティの高い Microsoft 社の Azure OpenAI Service を活用した独自環境を構築し、庁内で ChatGPT の試行利用を行っています。（6 月～9 月下旬まで）

業務効率化や市民サービス向上のためには、試行利用を通じて得た課題・要望も踏まえながら、さらなる ChatGPT 等の活用策を検討する必要があると考えております。

#### 【試行利用を通じて得た課題・要望】

- ① 庁内のマニュアルなどを学習させた ChatGPT を利用したい。
- ② 入力プロンプトの事例集やテンプレート機能のようなものがほしい。
- ③ LGWAN 環境からの利用をしたい。（※）
- ④ 各種ファイルを読み込ませる機能がほしい。
- ⑤ 個人情報や機密情報を誤入力した場合のアラート機能がほしい。

※ 神戸市は地方公共団体における情報セキュリティポリシーに関するガイドラインの「三層の対策」として  $\alpha$  モデルを採用しており、インターネットには、事務処理用 PC から仮想端末を起動し、仮想端末上のブラウザからアクセスする必要がある。そのため、インターネット上に実装した ChatGPT 試行利用環境を利用する際に、仮想端末を経由することのタイムラグがある等、UX 面での課題がある。

### 4. 提案を求める事項

現状課題に対する解決策を検討していくにあたり、以下の提案を求めます。なお、提案に際して、実現までに要する期間・費用も併せてご提示ください。

#### (1) セキュリティ要件

- ・情報漏洩の観点から(1)入力データを学習に利用しないこと、(2)監査等の目的でサービス提供者がデータを保存・閲覧しないことを保証できるサービスを使用すること。当市の試行利用では、上記を満たしたサービスとして Azure OpenAI Service を使用しているが、条件を満たすものであれば、それ以外でも利用可能。
- ・データの保存場所は国内とすること。例えば、Azure 上に実装されている場合は、東日本もしくは西日本リージョンであること。
- ・入力内容、返答内容等のログをサービス独自の機能として保存できること。

(2)求める提案

要求レベルが必須となっている要件は現状、当市で優先度が高いものであるが、それ以外であっても幅広く情報提供を求めたい（標準要件を満たしていない場合でも提案可能）

機能分類	要件	要求レベル
①LLMによる チャット機能 (ChatGPT相当のもの)	[基本機能]セキュリティ要件を満たす LLM によるチャット機能 (ChatGPT 相当のもの) ※ ChatGPT 以外の LLM の活用も可能	標準
	グループチャット機能	オプション
	アクセス権限管理やログの検索機能または入力内容のフィタリングによるアラートなどの管理機能の充実	オプション
	回答に利用した情報ソースの提示機能	オプション
	テンプレート機能など、使い勝手の拡充	オプション
	Excel や Word 等のファイルの読み込み・出力機能	オプション
	Web ページの読み込み機能	オプション
②独自データの学習 (RAG 機能等) による拡張した LLM によるチャット機能の提供	[基本機能] 市内マニュアル等の独自データを学習 (RAG 等) させ、それに基づいた返答を行うチャットボット機能	標準
	独自データとシナリオベースの FAQ などとを組み合わせ返答を行うチャットボット機能 (FAQ 機能の代替)	オプション
	複数の独自データ学習モデルの併存 (例) 財務会計のマニュアルを学習させた環境と契約規程を学習させた環境の 2 つを同時に提供できる。	オプション
③その他チャット形式ではない生成 AI の活用	既存システムへの組み込みなど、業務効率化ができる生成 AI の活用について、自由提案を求める。	オプション
④LGWAN 環境下からアクセスできる機能の提供	例えば、LGWAN-ASP 上でのサービス提供などの提案を求める。	オプション